

◎創立120周年記念事業募金のお願い

皆様には、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。本校土浦一高は、平成29年に、創立120周年を迎え、旧本館校舎改修工事、土浦一高及び在校生に関する幾つかの記念事業を計画、実行すべく、次頁添付の「創立120周年記念事業の実行に係るご支援について(お願い)」と「土浦一高創立120周年記念事業募金趣意書」により、皆様方の格別のご高配を頂きたいと思っております。

なお、寄附金は、所得税の寄附金控除の認定を受けており、下記振込記入例により、郵便振込でお願いいたします。卒業生以外の方は、「昭和50年卒」のカ所については、「旧職員・在校生・一般会社」等の記入をお願いいたします。

振込送金等のお問い合わせは、進修同窓会事務担当(砂山又は小泉)へお願いいたします。

土浦第一高等学校 電話：029-822-0137

Eメール：shinshu@tsuchiura1-h.ibk.ed.jp

**振込記入例**

02	東京	払込取扱票																
口座記号番号										金額	千	百	十	万	千	百	十	円
0	0	1	7	0	5	4	5	0	3	2	9			3	0	0	0	0
加入者名	土浦一高創立120周年記念事業実行委員会										料金		備考					
通	※訂正箇所 新自宅住所 (千・百)																	
欄																		
ご依頼人	おどころ・おなまえ ※〒300-0051 茨城県土浦市真鍋4-4-2 土浦太郎																	
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号)																		
これより下部には何も記入しないでください。																		

切取らないでお出しください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	0	1	7	0	5	通常払込 料金加入 者負担		
加入者名	土浦一高創立120周年記念事業実行委員会								
金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
					3	0	0	0	0
おなまえ	土浦太郎								
ご依頼人									
料	日 附 印								
金									
備									

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

平成28年12月13日

茨城県立土浦第一高等学校進修同窓会会員各位

茨城県立土浦第一高等学校進修同窓会会長 幡谷 浩史  
創立120周年記念事業実行委員会委員長

創立120周年記念事業の実行に係るご支援について（お願い）

寒さの身に凍む時季となりました。貴殿には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また平素から、本会の活動に深いご理解と絶大なるご協力とを賜わりまして、誠にありがとうございます。深謝申し上げます。次第でございます。

さて、ご存じのとおり、来年には、本校は、栄えある創立120周年を迎えます。これを記念して、幾つかの事業を実行すべく、別紙「土浦一高創立120周年記念事業募金趣意書」のとおり、「記念事業全体計画」を立て、現在は、それに従い諸々を実行中で、幾つかは既に完了・竣工しております。因みに、この「記念事業全体計画」は、昨年4月11日の同窓会総会に於いて承認を得、決議されております。

なお、このことにつきましては、数度にわたる寄付のお願いを申し上げまして恐縮に存じております。既にご協力を賜りました皆様には心から感謝申し上げます。お寄せ頂きましたご厚志は、12月2日現在、1,668名と13団体とからの62,773,000円で、目標額の8千万円には遠く及ばない状況にあるため、ここに最後の「お願い」を申し上げる次第であります。既にご恵与頂いた方にもお送りしております。時を移さずご恵投を頂いた方には、早々のお心遣いに衷心より御礼申し上げます。次第でございます。

つきましては、出費多端の折から、誠に恐縮には存じますが、本事業計画を完遂できますよう、格別のご高配を頂き、浄財を何卒ご恵贈下さいますよう、幾重にもお願い申し上げます。寄附金控除につきましては、平成29年1月から12月までの更新を申請したところ、12月6日付けで許可されました。ご高配を頂きました皆様には、後日、寄附金控除用領収証をお送り申し上げますことができます。

末尾ながら、天候不順の折から、ご自愛の上でのご活躍を心からご祈念申し上げます。

## 土浦一高創立120周年記念事業募金趣意書

母校土浦一高は、明治30年4月、茨城県尋常中学校土浦分校として創立以来、まさしく「関八州の重鎮」校として発展を続け、来たる平成29年には、実に1世紀を超えた120周年を迎えます。この間、本校を巣立った同窓の諸兄諸姉は、旧制中学校が4,540名、全日制高等学校が24,902名、定時制高等学校が2,279名、通信制高等学校54名の総計31,775名の多きに及んでおります。

卒業生の多くが優れた資質と恵まれた能力を遺憾なく発揮し、各界各層に互って広範に活躍されております。このような立派な人材を輩出し、国家社会の繁栄に大きく貢献されておりますことは、同窓会員の一人として誠にご同慶の至りであります。

従来から母校は、県下屈指の進学校として多くの実績をあげて参りましたが、近年、ますます飛躍的な発展を遂げ、有名な国公立大学への合格者数を年々更新して全国的にも注目されております。

このような誇るべき地歩を固めることが出来得ましたのは、会員各位から母校発展のために深いご理解と多大なご援助とを賜った御蔭と深く感謝いたしております。

さて、旧本館校舎は、西洋の香り漂うゴシック風の斬新な木造洋風建物として明治37年に建てられました。その後関東大震災をはじめとする幾多の自然災害にも耐え、昭和51年には旧制中学校の建物としては全国初の国の重要文化財の指定を受けて現在に至っておりますが、随所に修復工事を要する状態となってきております。進修同窓会といたしましては、創立120周年を迎えるのを期に、この文化的にも価値の高い建物を永く保存し有効に活用すべく、旧本館校舎改修促進委員会と旧本館活用委員会とでそのための方策を種々検討し、本校のランドマークでもある旧本館校舎の修復保存計画を立てて、茨城県に修復費用の全額を要望してきたところであります。しかしながら、県の財政も逼迫していることから、同窓会としても修復費の一部を負担すべきとの結論にいたりました。更に旧本館教室冷暖房設備費及び旧本館校舎周辺整備費を加え、下記のとおり、8千万円を募ることといたしました。下記の創立120周年記念事業全体計画は、去る平成27年4月11日の総会に於いて満場一致で承認決議されたものであることも申し添えます。

つきましては、会員各位の母校への深いご理解と絶大なるご協力によりまして、本事業計画が見事に完遂できますよう「1口1万円で1口以上」の格別のご援助を請い願う次第であります。

なお、この事業が完成した暁には、その設備等を茨城県に寄附するものであります。

### 記

#### 創立120周年記念事業全体計画

1 旧本館校舎修復工事負担金	60,000,000 円	(募金対象, 茨城県に寄附)
2 旧本館教室冷暖房設備費	8,500,000 円	(募金対象, 茨城県に寄附)
3 旧本館校舎周辺整備費(樹木伐採剪定等)	11,500,000 円	(募金対象, 茨城県に寄附)
4 創立120周年記念式典費	20,000,000 円	(別途積立金会計より)
5 旧本館展示物移動費	6,000,000 円	(別途積立金会計より)
6 部活動に関する改造部室費	20,000,000 円	(別途積立金会計より)
7 新調校旗費	2,500,000 円	(別途積立金会計より)

合 計 128,500,000円

平成27年12月 1日

茨城県立土浦第一高等学校進修同窓会会長  
創立120周年記念事業実行委員会委員長

幡谷浩史